

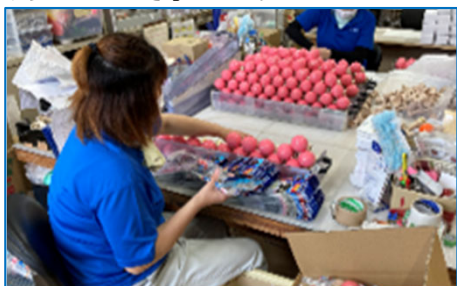


プログラムの内容

競技用けん玉の生産をてがける山形工房。妥協せずに品質向上に努めた競技用けん玉は、全国シェア7割に達し、今や世界45ヶ国に輸出しています。また、初心者や高齢者向けの福祉けん玉の生産にも力を入れています。

長井市では、けん玉を市技として制定し、けん玉を活用した地域づくりに取り組んでいます。健康増進や高齢者の認知症予防へのけん玉の活用。市内の店舗を利用し、指定されたけん玉の技が成功すると店舗独自の特典が受けられる「#けん玉チャレンジ」。けん玉を誰でも気軽に楽しく体験できるコミュニティスペース「けん玉ひろばSPIKe」の開設。SPIKeの管理人は、代々地域おこし協力隊が担い三代目となる現在はアメリカ出身者が務め、海外からの誘客にも挑戦しています。

本プログラムでは、山形工房の工場見学（教育旅行のみ受入可能）と「けん玉ひろばSPIKe」でのけん玉オリジナルペインティング体験を通じて長井市の地域づくりについて学びます。



けん玉の組み立て工程（山形工房）



けん玉ペインティング体験（SPIKe）



けん玉でギネスにチャレンジ（2016年）



市内56店舗が協賛するけん玉チャレンジ

見どころ！ここがポイント！

●長井市の市技はなんと「けん玉」。この「けん玉」を使って健康で活力ある地域づくりを目指しています。市民の熱量も高く2016年には、けん玉の基本技である大皿連続成功世界一のギネス記録114名を達成するほど。全国的にも珍しい長井市の地域づくりを是非現地で、体感下さい。

- ①けん玉の起源は日本じゃない？
- ②けん玉の更なる普及を目指しアプリまで作っちゃった？
- ③アメリカ出身の世界一のけん玉プレイヤーが長井市の地域おこし協力隊に!?
- ④けん玉の技が成功すると特典が受けられる？「#けん玉チャレンジ」って何!?

SDGs「17の目標（ゴール）」と169のターゲット」

- ゴール3(ターゲット3.b) けん玉を活用して健康増進・認知症予防につとめる
- ゴール8(ターゲット8.9) けん玉を通じた雇用創出、持続可能な観光業の促進

事前学習

- 自分の住む地域や地域の近くに生産量日本一がないか調べてみよう。（日本一のものがない場合は、日本一にしたいものについて調べてみよう。）
- KENDAMAは、今や世界共通語。どのような技があるか？子どもの遊びとしてのけん玉と、ストリートカルチャーとしてのKENDAMAの違いについて調べてみよう。

現地学習

- 山形工房の工場見学（30～40分）
- 移動（10分）
- けん玉を活用した長井市の地域づくりについて（10分）
- SPIKeでけん玉オリジナルペインティング体験（60～90分）けん玉世界一の技が見れるかも？

事後学習

- 自分の住む地域や地域の近くで生産量日本一を活用した地域づくりについて、話し合いまとめてみよう。（日本一がない場合は、日本一にしたいもので可。）

受入人数

5名～15名

対象

小学生・中学生・高校生

受入可能時期
(休業日)

通年（土日祝を除く）

1人/1回
当たり料金4,200円
(ペインティングしたけん玉は、お土産としてお持ち帰り下さい。)

受入可能時間

10:30又は13:30 スタート

備考
(雨天対応等)

山形工房では、学校名等の名入れをしたオリジナルけん玉製作も可能です。卒業記念品等にも活用いただけます。

体験時間

約2時間30分

問い合わせ

やまがたアルカディア観光局
TEL : 0238-88-1831 FAX:0238-88-1812
Mail : info@arcadia-kanko.jp
営業時間 : 平日 9 : 00～17 : 00
年末年始休業